

札幌医療センターつうしん

(2022-1号)

令和4年1月1日 発行

KKR札幌医療センター

〒062-0931

札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

電話(011)822-1811

<http://www.kkr-smc.com>

理 念

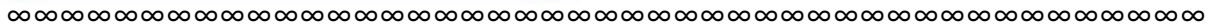
“病院は人”のところで、活力ある病院、選ばれた病院を創ります
生命の尊厳を保ち、健康の回復につくします
温かな配慮で安寧(あんねい)につくします

基本方針

1. “生活の質”向上に重きをおく医療を心がけます
2. 安全を確保し、時代を先取りした医療を推進します
3. 患者さんの声に耳を傾け、分かりやすく説明します
4. 医療の情報を進んで開示します
5. 地域に信頼される医療を目指します

1月(睦月)のこよみ

1月 1日 (金)	元旦	
1月 10日 (月)	成人の日	
1月 20日 (木)	大寒	



それってもしかしてドライアイ?

眼科部長代行 野田 友子

ドライアイとは

涙の量が不足したり、涙の質が低下することによって、様々な症状を引き起こす病気です。目が傷つきやすくなり、不快感や見えにくさを生じます。

パソコンやスマートフォンの使用、コンタクトレンズ装用者の増加などに伴い、ドライアイ患者さんは増えており、その数は2,200万人とされています。

涙の構造

目の表面には、涙が一枚の膜のように広がっています。涙液膜は、油の層と水の層の2層で構成され、乾燥を防いだり傷を治すことで目の表面を守ります。

ドライアイでは、涙液膜の状態が悪化し、バリアが崩れることで、本来守られるはずの細胞や神経が傷つくことがあります。

代表的なドライアイの症状

- | | | |
|---|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 目が乾いた感じがする | <input checked="" type="checkbox"/> 物がかすんで見える | <input checked="" type="checkbox"/> 目が疲れる |
| <input checked="" type="checkbox"/> 光をまぶしく感じやすい | <input checked="" type="checkbox"/> 目が痛い | <input checked="" type="checkbox"/> 理由もなく涙が出る |
| <input checked="" type="checkbox"/> 目が赤くなりやすい | <input checked="" type="checkbox"/> 目に不快感がある | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 目がゴロゴロする | <input checked="" type="checkbox"/> 白っぽい目やにが出る | |

ドライアイの危険因子

高齢者、女性、喫煙、長時間画面を見る作業、部屋の乾燥、エアコンの使用、コンタクトレンズ装用、点眼薬の使い過ぎ、瞼の分泌腺の炎症、全身の病気(シェーグレン症候群や関節リウマチなど)などがあります。

ドライアイの検査

涙液膜の崩れやすさは、涙を色素で染めて、何秒で涙液膜が崩れ始めるかを調べます。同時に目の表面のキズも検査します。涙の分泌量はシルマーテストと呼ばれる検査で調べます。

ドライアイの治療

軽い症状は市販の目薬でも改善できますが、眼科では、涙の不足成分を補う目薬、目の炎症を抑える目薬、涙点に栓(涙点プラグ)をして涙をためる治療などを行います。画面を見る時間を減らしたり、エアコンを調整したり、加湿器を使うことも効果があります。

おわりに

ドライアイは、慢性的な目の不快感や見えにくさを生じて生活の質を低下させる病気ですが、治療も進歩してきていますので、症状が強ければ眼科を受診しましょう。

当院は≪敷地内全面禁煙≫となっております

"医事課周りの近況お伝えします"

KKR 札幌医療センター

医事課長 服部 誠

医事課職員を病棟に配置しました

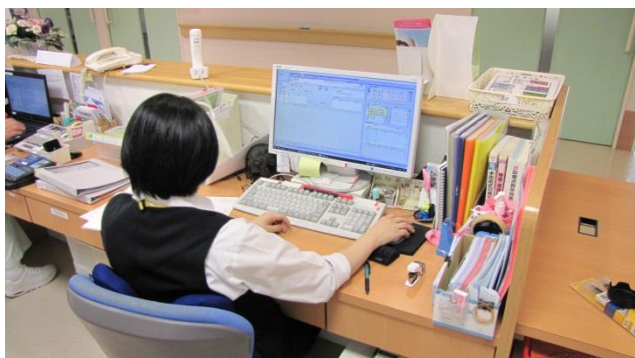
2021年10月より4階と7階病棟の東西フロアにそれぞれ1名、計4名の医事課職員を配置いたしました。入院会計業務はこれまで1階事務室において、入院費の計算、診療報酬請求に関する業務を行って参りましたが、患者さんご家族へのサービス向上と院内部門間コミュニケーション向上、チーム医療の積極推進を目的に配置いたしました。2022年2月には5階東西フロア、4月には6階東西フロア、8階フロアに順次拡大していく予定です。先行配置した病棟では医事職員が医療現場の近くに位置することで保険請求業務に結び付けやすくなり、業務効率が上がっています。その結果として医療現場や患者さんからは「退院精算が従来と比べ速くなった」、「医療費のこと等の疑問が聞きやすくなった」との温かいお言葉を頂いております。引き続き事務職員も医療者の一員として皆様が快適な入院生活が送れるようサポートさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

<配置スケジュール>

2021年10月 4階東・西病棟、7階東・西病棟に配置

2022年2月 5階東・西病棟に配置予定

2022年4月 6階東・西病棟、8階病棟に配置予定



当院でもマイナンバーカードが保険証として利用できるように準備を進めています

政府の経済政策でマイナンバーカード取得者に最大で2万円分の「マイナポイント」が受け取れると報道で話題に上がっています。ご存知の方も多いかと存じますが、このマイナンバーカード、医療機関・薬局などで健康保険証として利用できるようになりました。当院でも利用できるよう準備を進めているところです。（※半導体不足の影響等により機器導入予定が未定です）

さて、このマイナンバーカードは保険証としての利用だけに留まらず、とくに高額療養費制度の限度額の事前申請手続きが不要になることを筆頭に、確定申告時に医療費通知情報が確定申告書に自動入力されるなど、患者さんにとって多くのメリットがございます。手続きは面倒のようで意外と簡単ですので是非やってみませんか？なお、マイナンバーカード保険証利用には事前申し込みが必要です。スマートフォンなどご自宅からでもオンラインで申込できますが、セブン銀行ATMからの申し込みが最も簡単でお勧めです。

